

アウトドアー サポートサービス

ワランバングル Warrumbungle 国立公園

ワランバングル国立公園は、シドニーの北西約 500Km にあり、その広さは東京都の約 215 倍にもなる広大な国立公園です。

このあたりでは、今から約 1700 万年前に火山活動がはじまり、およそ 300 万年間も活動を続けてワランバングル山脈を作りました。そして、活動が終了後、風雨や氷河によって火山の表面が侵食されていきました。現在、不思議な形でそびえている岩山は、火山のおなかの中にあつたマグマが冷えて固まり、火山の表面が削り取られたために地表に出てきたものなのです。

ワランバングルという名前はアボリジナルの言葉で、『狂ったような形の山々』という意味です。

一番近くの町は、クーナバラブラン (Coonabarabran) という人口約 3000 人くらいの町で、キャンプ地からは車で 30 分。買い物はすべてこの町まで出かけます。

キャンプ地は広大な草原の上。目の前にはカンガルーやエミューが遊び、ときにはコアラまでが遊びに来ます。小鳥たちの種類も多く、また珍しいランをはじめワイルドフラワーは見逃せません。ハレー彗星が来たときには観測村が作られたように、ここは星の観察には最高のところ。まっ白な天の川のなかにある南十字星が、一度で見つけられるでしょうか。



ワランバングルのシンボル
ブレッドナイフ



トレッキングやウォーキングは、ここならではのアクティビティー。やさしいショートトラ

ックから、本格的なものまでコースも選べます。双眼鏡とスケッチブックやカメラは忘れないください。星空をながめながらキャンプファイヤー。本当にぜいたくな楽しみです。サツマイモも持っていきましょうね。

ワランバングルでの体験の数々は、きっと一生心に残る思い出となることでしょう。